

Unisooth PN-47/EG-28

(ユニスーズ PN-47/EG-28)

ケラチノサイトから免疫細胞へのシグナル伝達を阻害

【特長】 オレンジやオーク/緑茶由来原料を含むコンプレックス
JAK-STAT サイトカイン活性化伝達経路阻害(PN-47)
NF-κB 活性化伝達経路を阻害(EG-28)

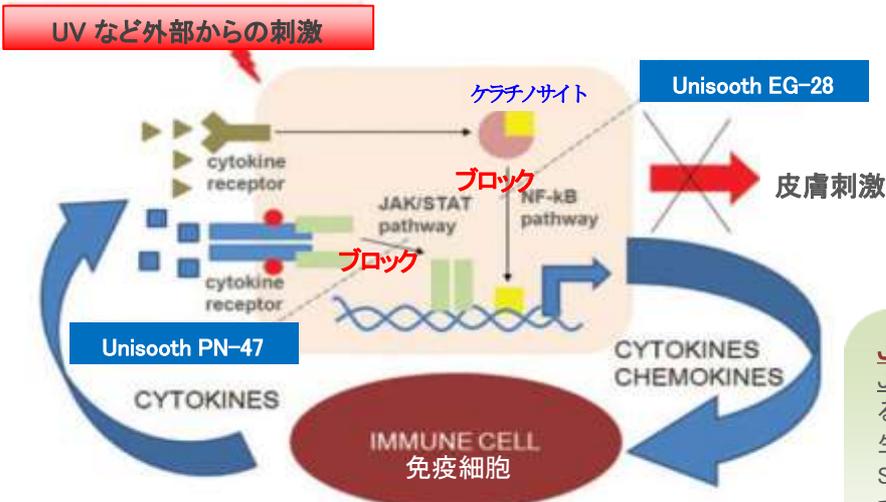
【コンセプト】

皮膚は日々、UVや大気汚染、気温の変化などの外部環境によるストレスにさらされています。環境ストレスは、皮膚に刺激を与え、特に敏感肌には、かゆみやかぶれを導き、長期的には、スキンドAMAGEや老化を加速させます。

皮膚刺激は、表皮のケラチノサイトと T-リンパ球などの免疫細胞間の情報伝達ループが関与しています。こうした細胞間コミュニケーションの増幅は炎症過程をエスカレートさせ、紅斑や刺激に繋がります。

Induchem 社は、炎症に関与する JAK-STAT 経路と NF-κB に着目し、それぞれのシグナル情報伝達をブロックすることで、炎症を抑える効果のある Unisooth シリーズを開発しました。

【メカニズム】

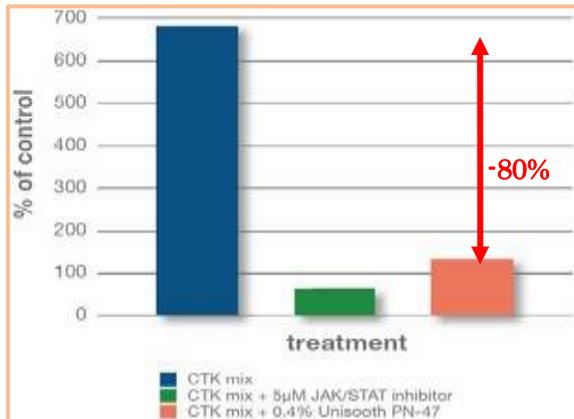


NF-κB とは…
ストレスやサイトカイン、紫外線等の刺激により活性化されるタンパク質。免疫反応において中心的役割を果たし、急性および慢性炎症反応や細胞増殖、アポトーシスなどの数多くの生理現象に関与

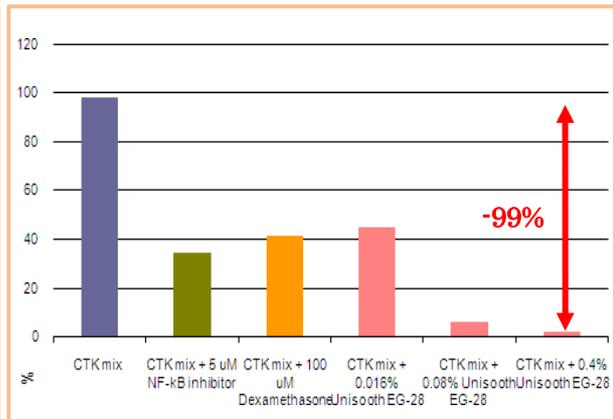
JAK/STAT 経路とは…
JAK(ヤーンスキナーゼ)が活性化されることによって、細胞増殖、分化および生存などの過程を制御するタンパク質 STAT がリン酸化を受け、核内へ移行して目的遺伝子を活性化する転写因子として機能。JAK/STAT 経路の制御不全は免疫抑制などを引き起こす

【効能・効果】

①JAK/STAT の活性阻害(In-vitro)



②IL-8 放出抑制(In-vitro)

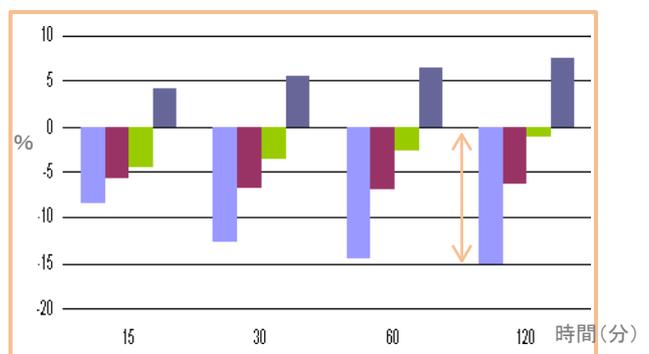
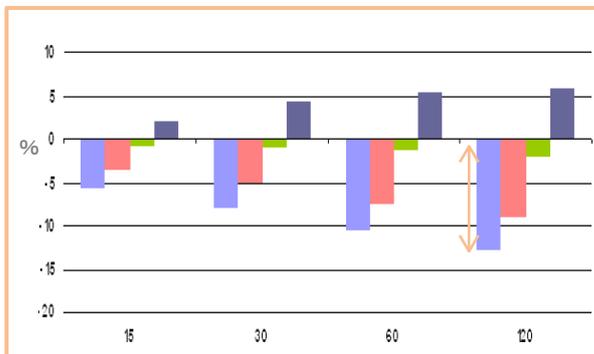


- **Unisoath PN-47 (0.4%)** 処理されたヒトケラチノサイト培養サイトカイン混合物は **JAK/STAT の活性を 80%阻害** (JAK/STAT inhibitor:ピリドン 6 医薬品抗炎症剤)
- **Unisoath EG-28 (0.4%)** 処理されたヒトケラチノサイト培養サイトカイン混合物は **IL-8 の放出を 99%阻害** (デキサメタゾン:ステロイド系抗炎症剤)

③SLS により誘発された紅斑の減少効果(In-vivo)

【試験方法】

2%SLS 水溶液をボランティア 25 名の背中に 24 時間パッチ。パッチ剥離後、各試料を塗布。15 分～120 分の時点で、Mexameter による測定。パッチ剥離時 (T0) と比較し改善 % をグラフ化



■ Unisoath PN-47 2.0% ■ Unisoath PN-47 0.5% ■ プラセボ ■ 未塗布 ■ Unisoath EG-28 3.0% ■ Unisoath EG-28 1.0% ■ プラセボ ■ 未塗布

- **Unisoath PN-47 配合クリーム、Unisoath EG-28 配合ジェル**とも、SLS により誘発された皮膚の赤みの減少を確認。即時的効果が期待できます

【商品情報】

商品名: Unisoath(ユニスーズ) PN-47、Unisoath(ユニスーズ) EG-28

表示名称: Unisoath PN-47: トリ酢酸パンテニル、ナリンゲニン

Unisoath EG-28: 水、没食子酸プロピル、没食子酸グルコシド、
没食子酸エピガロカテキングルコシド

推奨配合量: 1%~3%

製造元: Givaudan

2011/4/1

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしているものであり、
効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。